



◆春に両キャンパスで保育施設オープン

3月22日から浜松キャンパス学童保育の試行

せめて空き教室を利用してでも何とか学童保育ができないものか、というつぶやきが、大きな流れになって、浜松キャンパス内春休み学童保育の試行が実現します。

すでに前号でお知らせしたように、3月22日(火)~25日(金)および28日(月)~31日(木)の8日間、浜松キャンパス南会館2階の集会室で実施します。経験豊富な3人の指導員を迎え、学生ボランティアも加わって、29人の小学生がキャンパス内外で活動しますので、どうか温かい目で見守ってください。科学体験、読書、ピオトープ(蛍)の世話、スポーツ、遠足、おやつ作りなど、楽しいプログラムがいっぱい。参加する小学生は、本学の教職員のお子さんが13名、本学の派遣職員のお子さんや附属小の生徒さんが5名、そのお友達や近所の小学生が11名です。

この試行をふまえて、次の夏休みから本格的な長期休暇学童保育を実現していきたいと考えています。

皆様からのアドバイス、ボランティア参加、研究室見学のお申し出、おもちゃの寄贈など、何でも受け付けています。

初日の朝には、キックオフ学長挨拶もありますので、ぜひ覗いてみてください！

連絡先: 男女共同参画推進室内、浜松試行学童保育所運営小委員会(事務局)

Mail: sankaku-s@adb.shizuoka.ac.jp Tel: 054-238-3052



4月1日から静岡キャンパスに多目的保育施設(愛称「たけのこ」)がオープン！

3月28日 11:30 開所式(予定) 4月以降、いつでも見に来てください！
「たけのこ」の利用は様々です！！

○教職員のみなさま:

ふだん通わせている保育園や小学校がお休みになった、土日に学会出張や入試業務、繁忙期で残業が避けられないというようなとき、どうぞ一時保育をご利用ください。

また、いつもはお母さんが世話をしている場合でも、病院へ行ったり、リフレッシュしたり、保育が必要なとき、ご利用ください。

○非常勤講師の先生方:

授業時間中、お子さんをあずけることができます。

○市民開放講座の受講生、学生、大学院生の方へ:

子どもが小さいから学べないとお悩みの方、どうぞ一時保育をご利用ください。

○男女共同参画に関わる会議、打ち合わせ、研究会、情報交換の場としても利用できます。

子どもを傍らで遊ばせながら仕事できる安全な場所です。

○授乳や搾乳ができる、シャワー・トイレ・湯沸かし室があります。

○病児・病後児保育については、MKスクエアがご自宅へ保育者を派遣します。

→ お申し込み、お問い合わせは、「たけのこ」内の男女共同参画推進室(事務室) へ。

Mail: sankaku-s@adb.shizuoka.ac.jp Tel: 054-238-3052・4346

★2つの保育事業者と協定: 保育支援グループ「すわん」 / (株)MKスクエア



保育ルーム(仮称)外観イメージ



◆男女共同参画推進室の取組み

男女共同参画シンポジウムを開催しました！

女性の潜在的な力を引き出す－企業・大学・地域－

第Ⅰ部では、男女共同参画推進に先進的に取り組んできた女性の企業経営者から、厳しい経済状況にあるからこそ女性を活用しダイバーシティを実現し得る事業体が生き残れるということ、そして具体的に女性のキャリア構築を進める方法について紹介がありました。続いて行政の立場から、国の科学技術政策の流れの中で、女性研究者支援、理系女性研究者増加政策の持つ意義が力強く語られ、本プロジェクトの特徴と評価について紹介されました。

続く第Ⅱ部では、静岡大学の3年間の取り組みが総括的に報告され、学内、地域の大学、行政、NPOの立場にある方々からコメントを頂戴しました。総じて、オンデマンド支援の多種多様なきめ細やかな制度形成は高く評価され、今後、さらに地域の現状を深く知り、知の拠点としての大学と行政とNPOが互いに連携しあって、ともに地域の男女共同参画を進めていく方向を確認することができました。

- 日時 平成23年2月22日(火) 14:00-17:00
- 場所 静岡キャンパス、浜松キャンパス(TV会議)
- プログラム

I部 基調講演

「企業戦略としての女性の活用

－その意義と方法－

國井秀子氏

(リコーITソリューションズ取締役・会長執行役員)

「女性研究者支援策の過去・現在・未来

－科学技術振興調整費による取組と意義－

塩満典子氏

(JST科学技術振興調整費業務室長)

II部 パネルディスカッション



研究支援員制度利用者募集(男女)のお知らせ！

H23年度前期分募集について

●募集期間 平成23年2月24日(木)～3月9日(水) ●応募申請書 様式1「利用申請書」

●応募締切 平成23年3月9日(水)17時

●提出先 人事・労務チーム職員担当(担当: TEL:054-238-4419 E-mail: okakiya@ipc.shizuoka.ac.jp)

詳しくは、<http://www.oges.shizuoka.ac.jp/sprt/dtop.html> (学内専用)をご覧ください

●対象者 以下の要件の全てを満たす者

① 本学の常勤の教員

② 妊娠中の者、小学6年生までの同居の子供をケアしている者又は市町村から介護の認定を受けている親族(同居別居は問わない)を介護している者

③ 上記②のいずれかの事由により研究活動が十分にできない者(産前産後休暇中、育児休業中又は介護休業中の者を除く。)

④ 研究支援員に依頼する支援活動の内容が具体的である者

●支援時間 週最大12時間

●支援期間 4月から9月までの期間内 *なお緊急事態が発生した場合はご相談ください。

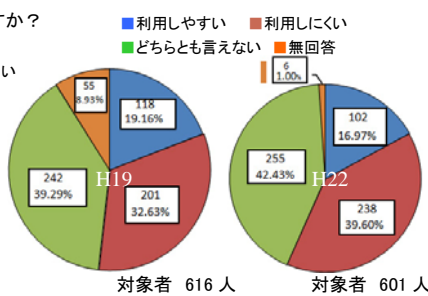
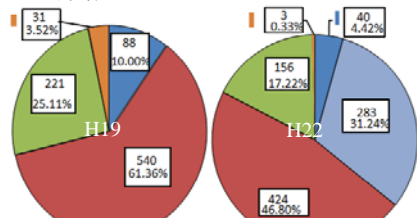
男女共同参画アンケート調査結果！

変わる意識！改革の進展は？

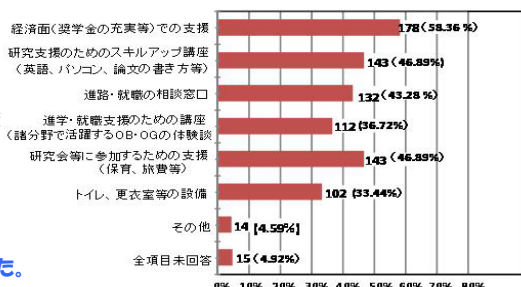
Q.職場の状況(雰囲気等)は、育児休業や介護休業を利用しやすい環境だと思いますか？

Q.男女共同参画社会基本法とはどのような内容をご存知ですか？

- よく知っている ■だいたい知っている
- 聞いたことはあるが、詳しくは知らない ■ほとんど知らない
- 無回答



Q.大学に要望する研究生生活の支援策を教えてください。(複数回答可)



御協力いただき、ありがとうございました。

メンティ募集！

先輩研究者(メンター)の話の中に、あなた(「メンティ」と言います。)の不安や迷いを解消するヒントが見つかるかもしれません。

メンター制度を利用したいと思う方は、メンターリスト(学部の学務係・教務係にあります。)の中から自分のメンターになって欲しい方を選び、メンター制度利用申請書に記入して、男女共同参画推進室[事務局棟5階]に提出してください。

どうぞ気軽に利用してみてください。

くるみんシール配布！

次世代認定マークの取得を受け、右記、くるみんシールを配布中！ご希望の方は、人事・労務チーム 電話 054-238-4419(内線 4419・2107)まで、ご連絡ください。



編集・発行

静岡大学男女共同参画推進室

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 TEL 054-238-4346 / 054-238-3052

E-Mail sankaku-s@adb.shizuoka.ac.jp

<http://www.shizuoka.ac.jp/sankaku/index.html>

